

令和4年度（上期）
指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課：健康福祉部 保健医療推進室 健康政策課

901

1. 基本情報

施設名	阪神北広域こども急病センター		
施設の設置目的	休日及び夜間において、伊丹市、宝塚市、川西市及び猪名川町の小児の患者に対して応急の診療を行う。		
伊丹市総合計画（第6次）における関連施策	政策大綱：健康・医療・福祉 施策：地域医療 主要施策：救急医療体制の整備		
指定管理者の名称	公益財団法人 阪神北広域救急医療財団 (団体の住所又は所在地) 伊丹市昆陽池2-10		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成30年4月1日～令和5年3月31日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	年間受診割合 (単位：%)	
	指標の意味	こども急病センター診療時間の同センター及び3市1町の市町域内の公立医療機関(小児科)の全受診者(一次医療)に占める同センターの受診割合	
	今年度の目標値	90	上期の実績値 90

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H30	R元	R2	R3	R4(上期)	R4(通期)
	受診者数(人)	-	24,397	24,718	6,607	10,069	6,053	
電話相談件数(件)	-	13,515	14,513	8,376	12,190	8,601		

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

区分		令和2年度(2020)	令和3年度(2021)	令和4年度(2022)計画	令和4年度(2022)実績(上期)
収入	使用料収入	0	0	0	0
	事業収入	86,792	148,088	169,169	85,155
	その他	176,413	23,640	22,437	8,880
	指定管理委託料	123,326	268,036	249,590	124,796
	①合計	386,531	439,764	441,196	218,831
支出	維持管理				
	光熱水費	0	0	0	0
	清掃等委託料	0	0	0	0
	土地建物賃料	0	0	0	0
	修繕料	0	0	0	0
	運営				
	人件費	293,100	289,677	334,237	140,516
	事業等経費	0	0	0	0
その他	93,431	150,087	106,959	46,571	
指定管理納付金	0	0	0	0	
②合計	386,531	439,764	441,196	187,087	
純収支(①-②)	0	0	0	31,744	

施設の管理運営に係る実質経費(市の負担)※ <単位:千円>		H29	H30	R元	R2	R3	R4(上期)
	市の収入		122,080	132,343	171,600	230,747	195,727
(内、使用料収入)		0	0	0	0	0	0
市の支出		144,342	156,995	189,963	286,047	299,101	130,756
(内、指定管理委託料)		115,708	125,597	137,148	123,326	282,684	124,797
実質経費(歳出-歳入)		22,262	24,652	18,363	55,300	103,374	31,548

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	B	毎日の日常清掃に加え、年4回ワックス掛け等の定期清掃を行っている。施設設備の保守点検は仕様書に基づき適切に行っている。開設から14年目となり、設備等の経年劣化を踏まえ、今後の大規模修繕等について、市と協議の上対応していく。備品台帳は毎年5月に市へ提出している。古着をウエスにするなど、環境に配慮した運営を行っている。	A	協定書・仕様書に基づいた適切な維持管理が行われている。また、衛生面・安全面についても常に配慮した運営ができています。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	A		A	
職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	職員研修は0JTを中心に、外部の研修にも適宜参加し、資質向上を図っている。防火管理者等の職員配置については法令を遵守し、適正に配置している。	A	施設運営に支障が出ないように必要な人員が配置されている。	
	職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B		
	防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B		
防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	緊急連絡簿を適宜更新している。消防法に基づき8月に消防訓練を実施した。	B	緊急時の連絡体制及び防災体制は整えられている。	
	避難訓練を実施しているか。	B		B		
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	待合フロアやホームページで常に利用者の意見を投稿できるようにしている。苦情、トラブルには迅速に対応し、全職員で情報を共有した。	A	利用者からの意見を積極的に聴き、全職員で共有しながら更なるサービス向上を図っている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	A		A	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		A	
		特定利用者を優先したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	昨年度に比べると受診者数は増加しているが、マスク着用など衛生意識の高まりにより小児の感染症が減っているため、コロナ流行前の受診者数には戻っていない。ただ、電話相談は過去5年で最多となり、子育て世帯の安心安全に寄与できている。患者さんや医療スタッフの安全を守るため、感染対策を徹底し、受診しやすき環境を整えている。	A	コロナ禍で事業計画の見通しが難しいなか、概ね計画的・効率的に事業展開しつつ、不測の事態にも臨機応変に適切な対応ができています。	
	施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B		B		
個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	各種申請書類等は文書分類表に基づき適切に保管。個人情報の取扱いには十分配慮している。利用者情報などの電子データは専用のサーバーで管理している。ホームページによる情報発信は適宜行っている。	B	各種書類等は適切に保管整理し、個人情報の取り扱いにも留意した管理をしている。また広報活動も定期的に行われている。	
	利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	A		A		
	ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B		B		
収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	人員配置の見直しなど経費削減に努めるとともに、会計士による会計監査を受け、適切な経理処理を行っている。	A	収支計画に基づき、適切に行われている。	
	経理処理は、適切に行っているか。	B		B		

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	適切な運営管理が行われている。利用者アンケートの結果では、9割以上の方から当該施設を今後も利用したいとの声があり、夜間や休日の小児の急病時における一次救急医療を確保し、子育て支援や安心できる地域の医療に寄与している点について高く評価する。
総合評価	A

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「A」＝良好である又は成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和4年 9月 2日～令和4年 9月16日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	アンケートの結果、今後も利用したい、という回答が90%を超えている。自由記述では休日夜間に診てもらえて非常に助かっている、という意見が大半を占めているが、電話相談が繋がらない、という意見もあった。	電話相談は対応する看護師の配置が難しく、一回線のみであるため繋がりにくい状況が続いているが、職員一同これからも丁寧な対応を心掛け、子育て世帯の不安に寄り添い、休日夜間の安心安全を担う医療機関として信頼を維持できるよう努める。
回答者数	257	

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置